

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和2年度取組結果】

団体名	北九州貨物鉄道施設保有 株式会社
-----	------------------

所管課	産業経済局 物流拠点推進室
-----	---------------

団体に対するミッション
<p>貨物鉄道のターミナルなど団体の保有する駅施設の貸付及び設備の維持管理を通じ、本市のさらなる物流拠点化及びCO2削減への取組みに寄与する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>「北九州貨物ターミナル駅」施設は、日本貨物鉄道株式会社への長期貸付であり、経営面での安定性は確保されていることから、今後も、引き続き、長期的に健全な経営を維持するよう努める。</p>

ミッションに基づく中期計画								
3～5年後に目指す状態	長期借入金返済計画に基づき、計画通りに長期借入金を返済し、借入金残高の減少を図る。							
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H28	H29	H30	R1	R2		R3	R4
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
借入金残高	2,887,100 千円	2,690,700 千円	2,494,300 千円	2,297,900 千円	2,101,500 千円	2,101,500 千円	1,905,100 千円	令和22年度 までに完済

ミッションの遂行状況の評価（令和2年度）			
団体における評価	計画どおりに長期借入金を返済している。	市の評価	計画どおりに返済を実施している。
今後の課題及び見直し内容（案）	日本貨物鉄道株式会社と協議を行いながら、今後も計画どおり着実な返済を行う。	団体への改善指導内容（案）	今後も、計画的な長期借入金の返済を確認していく。

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	－
<p>年4回開催される取締役会において、借入金の返済状況を確認するとともに、北九州貨物ターミナル駅の輸送状況について定期的に情報を収集し、経営状況を確認した。</p>	